

令和8年8月から 佐倉市の休日部活動が変わります

ーみんなの“やりたい”を叶える (仮称)休日地域クラブ SAKURA へー

佐倉市では、令和8年8月から休日の部活動に代わる活動の場として『(仮称)休日地域クラブ SAKURA』を新たに立ち上げ、**こども達、教員、地域の方々の“やりたい”**を支えます。

さくら動画配信(佐倉公式チャンネル)で、この取組みについて配信しています。
まずは楽しそうに活動するこども達の姿を是非ごらんください。→→→→→→→



(仮称)休日地域クラブ SAKURA のコンセプト

これまでの学校部活動では実現が難しかった、『みんなの“やりたい”を叶える』をコンセプトに、運営していきます。



生徒の皆さんの

やりたい部活が学校にないから、諦めるか、、、

→「地区」の中から活動を選ぶので**“やりたい活動”**に参加できます

休日は部活動に行かず、友達と遊んだり家族と過ごしたい

→休日地域クラブへの参加は任意です。あなたの**“やりたいこと”**に休日の時間を使えます。



教員の

休日はプライベートなことに時間を使いたい、、、

→休日地域クラブの指導者は、地域の人材を活用するため、先生方の参加も任意です。先生の**“過ごしたい”**休日を叶えます。

競技経験のある種目を教えたい！

→指導者登録をすることで、先生の**“教えたい”**を叶えます。



地域の方々の

こども達と活動の楽しさを共有したい！教えたい！

→指導者登録をすることで、意欲ある地域の方々の**“教えたい”**を叶えます。

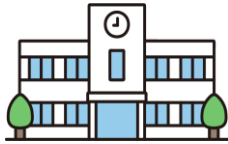
この取組みに関するお問合せは 教育委員会指導課 shidou@city.sakura.lg.jp まで

(仮称)休日地域クラブ SAKURA 何が変わるの？ その1

学校区に縛られず、それぞれの“やりたい”種目を選んで参加できるようになります。

例えば、これまでこんな悩みはありませんでしたか？

(例)佐倉中学校

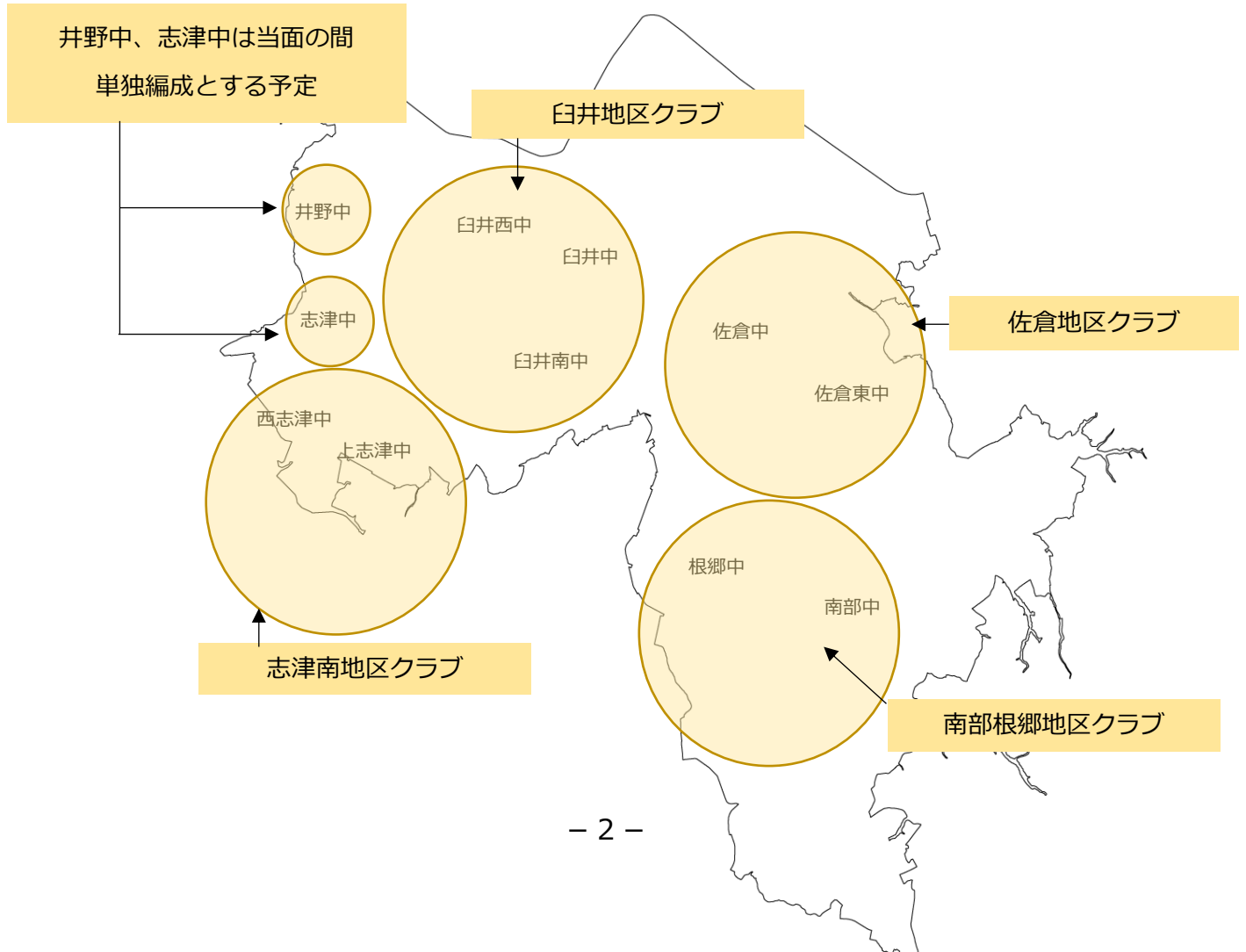


野球部、サッカー部、バスケ部
バレー部、卓球部、吹奏楽部

バドミントンをやってみたか
ったけど、学校に部活がない
から他の部活で我慢する
か、...



- ☑ 学校ごとではなく、地区単位(下図参照)でまとまって活動を行います！
- ☑ 既存の部活動に加え、新たな種目の設立も検討しています！
- ☑ 参加する皆さんは、自分のやりたい種目を選んで参加することができます！



(仮称)休日地域クラブ SAKURA 何が変わるの？ その2

教えてくれる**“指導者”**が変わります 例えば、これまでこんな悩みはありませんでしたか？



生徒の要望には応えたいけど、やったことのない競技だし、限界があるよ、

もっと上達したいから、専門的な人に教えてもらいたい！



このようなミスマッチを解消するために、(仮称)休日地域クラブ SAKURA では、

- ☑ やる気と専門性を持った方を指導者として配置します！
- ☑ より専門的な指導を受けられるので、競技力の上達が期待できます！
- ☑ 教員も、指導したい種目の指導者になることができます！

(仮称)休日地域クラブ SAKURA Q&A

平日の部活動は、なくなっちゃうの？



平日の部活動は、これまで通り学校単位で行います。
今回の取組みは、休日活動が対象です。

平日と同じ種目しか選べないの？



別の種目を選んでも良いんです！学校にはない種目にチャレンジするチャンスです。例えば、平日は陸上、休日はバレーに参加することも可能です。

何で他の学校と合同で練習をするの？



少子化の影響で、学校単位ではチームを組めない部活が増えているためです。人数が増えることで、充実した練習、新たな友達との繋がりなどが期待されます。

なぜ、いま部活動改革が進められているのか？

生徒が継続的にスポーツや文化芸術活動に親しめるよう、国(スポーツ庁と文化庁)が部活動改革(部活動地域展開)を進めています。これを進める理由は、主に以下2点が大きな要因となっています。

少

子化が大きく影響しています。部員が減り、学校単位では部活動が成り立たなくなってきました。さらに少子化が進むと、休部・廃部となる部活の増加が懸念されます。自分のやりたい部活が学校にないことで、こども達の体験格差が拡大しています。



生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保する必要性。
学校の枠を超え、地域全体が連携していくなど、新たな体制構築が必要。

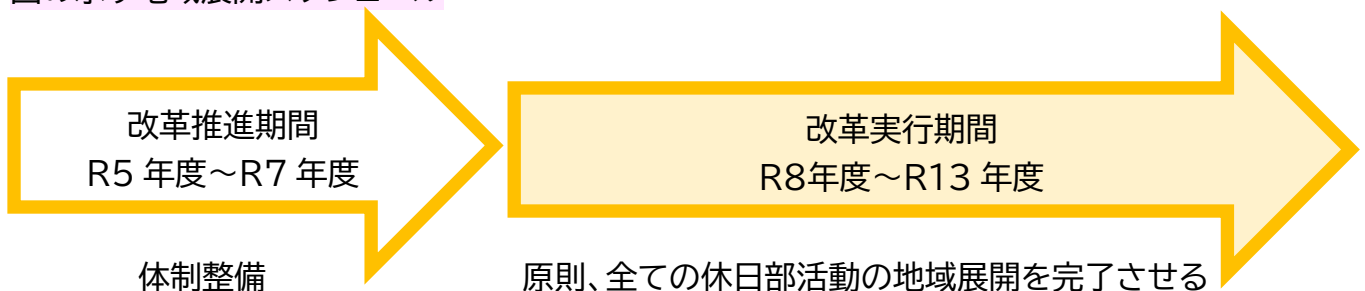
教

員による指導に限界が来ています。これまで教員の献身的な勤務によって支えられてきましたが、これが長時間労働の一因となっています。また、競技経験のない種目を担当することもあり、教員にとっては大きなプレッシャーになっています。



部活動指導を継続したい教員、部活動指導から離れたい教員、どちらもやりたいことを選択できる、新たな体制構築が必要。

国の示す地域展開スケジュール



佐倉市における地域展開の取組み

こうした国の方針を受け、佐倉市では令和5年度から徐々に部活動地域展開の実証実験を進めてきました。この取組みを経て、令和8年 8 月から全ての休日部活動を廃止し、(仮称)休日地域クラブ SAKURA へと移行することにしました。

現在、(仮称)休日地域クラブ SAKURA の立ち上げに向けて様々な準備を進めています。今後もこの『部活動地域展開 News』などを通じて、皆さんに情報を発信してきますので、ぜひご覧ください。

この取組みに関するお問合せは、メールにて 教育委員会指導課まで。
いただいたご意見については HP などを通じて、市の見解をお示しいたします。
メールアドレスはこちら shidou@city.sakura.lg.jp